

資料編

- 1 計画の策定検討経過
- 2 第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議
- 3 子どもの意見聴取の取組
- 4 パブリックコメント手続

1

計画の策定検討経過

開催日	会議・内容等
令和4年(2022年)7月11日	令和4年度 第1回(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議 ・札幌市教育振興基本計画の概要と振り返りについて
令和4年(2022年)9月30日	令和4年度 第2回(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議 ・(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の方向性について ・成果指標の方向性について
令和5年(2023年)6月7日	令和5年度 第1回(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議 ・(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の概要について ・札幌市教育ビジョンについて
令和5年(2023年)7月11日	令和5年度 第2回(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議 ・札幌市教育アクションプラン・成果指標について
令和5年(2023年)8月9日	子ども教育委員会会議 ・3つのテーマ(札幌市教育ビジョン、コミュニティ・スクール、札幌市の芸術文化)についての討議
令和5年(2023年)9月1日	令和5年度 第3回(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議 ・計画素案について
令和5年(2023年)9月～	企画調整会議 ・第2期札幌市教育振興基本計画(案)について
令和5(2023年)年12月25日～令和6年(2024年)1月25日	市民意見募集 ・パブリックコメント及びキッズコメントの実施
令和6年(2024年)2月26日	教育委員会会議 ・第2期札幌市教育振興基本計画策定
令和6年(2024年)3月	計画公表

本計画の策定に向けて、学識経験者や学校関係者、公募委員等で構成する「第2期札幌市教育振興基本計画の策定に向けた検討会議」を開催し、計画案について、幅広く意見交換をしていただきました。

● 令和4年度検討会議 ●

(1) 委員名簿

区分	氏名(50音順・敬称略)	所属・役職等(令和4年(2022年)4月1日時点)
保護者関係者	壽原 智子	札幌市PTA協議会 副会長
学識経験者 (特別支援教育)	瀧澤 聡	北翔大学 教授
学識経験者 (学校教育全般)	戸田 まり	北海道教育大学札幌校 教授
学識経験者 (生涯学習)	和田 佳子	札幌大谷大学 教授

(2) 開催状況

	開催日	主な協議内容
第1回	令和4年(2022年)7月11日	・ 札幌市教育振興基本計画の概要と振り返りについて
第2回	令和4年(2022年)9月30日	・ (仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の方向性について ・ 成果指標の方向性について

● 令和5年度検討会議 ●

(1) 委員名簿

区分	氏名(50音順・敬称略)	所属・役職等(令和5年(2023年)4月1日時点)
公募委員	阿部 美子	
学校関係者 (中学校)	市川 恵幸	札幌市立厚別南中学校 校長
地域関係者	岩谷 隆司	札幌苗連合町内会 会長
学校関係者 (高等学校)	尾崎 茂樹	市立札幌藻岩高等学校 校長
保護者関係者	壽原 智子	札幌市PTA協議会 副会長
学識経験者 (特別支援教育)	瀧澤 聡	北翔大学 教授
学校関係者 (小学校)	田中 義直	札幌市立発寒南小学校 校長
学識経験者 (学校教育全般)	戸田 まり	北海道教育大学札幌校 教授
学校関係者 (特別支援学校)	益満 等之	市立札幌豊成支援学校 校長
幼稚園関係者 (公立)	松本 美和	札幌市立白楊幼稚園 園長
幼稚園関係者 (私立)	丸谷 雄輔	札幌市私立幼稚園連合会 副会長
民間有識者 (経済界)	武藤 大介	サッポロビール株式会社北海道本部 業務部長兼外食企画部長
公募委員	守屋 俊甫	
学識経験者 (生涯学習)	和田 佳子	札幌大谷大学 教授

(2)開催状況

	開催日	主な協議内容
第1回	令和5年(2023年)6月7日	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画の概要について ・教育ビジョンについて
第2回	令和5年(2023年)7月11日	<ul style="list-style-type: none"> ・教育アクションプランについて ・成果指標について
第3回	令和5年(2023年)9月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・(仮称)第2期札幌市教育振興基本計画(案)概要版について



3 子どもの意見聴取の取組

子どもたちに計画を知ってもらい、子どもたちの意見を計画策定の参考にするため、「子どもの手による子どもの意見聴取」及び「子ども教育委員会会議」を開催しました。

(1) 子どもの手による子どもの意見聴取

市立札幌開成中等教育学校の生徒が、計画素案の内容を紹介する動画を作成しました。そして作成した動画を、札幌市内の全市立学校の児童生徒に観てもらい、計画素案に対する意見を募集し、904名の方がアンケートに答えてくれました。

動画作成者

※開成中等教育学校学年順・敬称略

平野 心都(1年)	山本 紗世(1年)
永井 雄士(2年)	西野 成将(2年)
安部 祥太郎(3年)	大島 七海(3年)
陣内 直子(3年)	須藤 柊(3年)
葛西 日和(4年)	佐藤 和楓(4年)
丸山 実桃(4年)	紺野 菜月(5年)
鳴海 幸志朗(5年)	

ア 実施時期

令和5年(2023年)7月13日(木)～7月31日(月)

イ 主な意見

<理想の学校とはどんな学校?>

- ・笑顔あふれる学校。
- ・子どもが中心となって意見を出し合える学校。
- ・それぞれの個性を大事にして発揮できる場所。
- ・家でもできる学習ではなく、学校ならではの学びがある学校。
- ・オンライン登校することを自由に選べる学校。

<学校と地域がつながることについて>

- ・地域の人との交流が少ないと感じていたのでこういう活動はどんどんして欲しい。
- ・学校で行事があるときにも、地域の人に来てもらいたい。
- ・大人との関係は、大人になってからもコミュニケーション力がつくから大切だと思う。



意見募集ポスター

<文化芸術に興味をもつために>

- ・見るだけでなく、自分でつくとかの体験できるような芸術があったらいい。
- ・学校の授業や行事で文化芸術に触れる取組をもっとしたらよい。
- ・歴史的なものを生かした芸術的なイベントを開いてほしい。
- ・学校で1つの大きな作品をつくったり、他の学校の作品をみたりするのがよいと思う。

(2) 子ども教育委員会会議

市立学校の児童生徒から希望者を募り、15名を「1日子ども教育委員」に任命し、3つのテーマ(札幌市教育ビジョン、コミュニティ・スクール、札幌市の芸術文化)について、校種を越えた意見交換を行いました。会議は、市立札幌開成中等教育学校の生徒が、準備から当日の進行などの運営を行いました。また、教育長、札幌市教育委員4名もオブザーバーとして参加しました。

企画・運営 ※開成中等教育学校学年順・敬称略

富樫 芙碧(2年)	中島 想羽(2年)	竹中 ひなた(3年)	木下 彩弥(3年)
井田 唯美(5年)	田隈 駿佑(5年)	叶野 萌葉(6年)	

ア 日 時：令和5年(2023年)8月9日(水)10:00~12:00

イ 場 所：札幌市教育委員会 6階A・B 会議室

ウ 参加者：1日子ども教育委員15名、教育長、札幌市教育委員4名

1日子ども教育委員 ※学年順・敬称略

長島 冬桜(福住小1年)	藤川 杏凜(新川小3年)	山中 透真(平岸西小4年)
早川 真矢(西小5年)	古川 真莉明(桑園小5年)	前田 誠之介(緑丘小5年)
東 怜杏(栄東小6年)	加賀 慧(北九条小6年)	菊池 佳音(栄南小6年)
熊倉 有花(北小6年)	上原 知世(西岡北中1年)	白石 彩華(啓明中2年)
竹田 名奈(あいの里東中2年)	中川 結理(北白石中3年)	三上 紅杏(柏丘中3年)



子ども教育委員がそれぞれ興味をもったテーマごとに分かれて討議を行いました。各グループで出てきた意見についての発表内容は以下のとおりです。

■「教育ビジョン」グループ

発表内容

「理想の学校に向けてできること」

- ・ 学校内でたくさんの人と交流する
⇒高学年と低学年と一緒に活動できる機会を増やす。そのために委員会を全学年で行ったり、全学年で活動する企画を考える委員会をつくったりする。
- ・ デジタル化(クロムブックの活用)
⇒デジタル教科書の導入。端末を使って家でも授業を受けられる。授業を録画して、端末でみる事ができれば、学校を休んだときにみる事ができるし、学び直しもできる。
- ・ 生徒の意見を大人に聞いてもらい認めてもらいたい
⇒生徒中心の話合いを増やしたり、大人に相談できる機会をつくったりする。
- ・ 誰でも学べる場所
⇒小さい子から大人まで改めて学べる機会をつくる。普段、学校に来ることのない人でも来やすいように、自習室等をつくる。
- ・ みんな平等で平和な学校
⇒多様性を認める⇒服装の男女の違いがないように制服を自由に選べるようにする。障がいのもっている方との交流を増やし、理解を深める。
- ・ 過ごしやすい学校
⇒エアコンをつけてほしい。涼しく学びやすい環境に。



■「コミュニティ・スクール」グループ

発表内容

「地域の人たちに、どのようなことを応援してほしいか」

- ・ 地域の方から話をきく
⇒先生より詳しい分野を教えてください。様々な職業の話聞き、夢を見つける。地域の歴史を知る。地域めぐり。昔の遊びを教えてください。
- ・ 話をきくことから体験につながる
⇒教わったことが学校での活動につながる。活動することで、学びが深まる。お店にポスターを貼ってもらい、学びの発信。
- ・ 地域の方との交流
⇒学校に地域の方が自由に入ることができるようにする。地域の方も学校の授業に参加できるようにする。地域で生徒企画のイベントを行う。子ども主催のお祭りなど。地域の方も運動会に参加できる種目があったり、学校祭等の行事で装飾を一緒に行ったりなど、学校行事を地域の人とつくる。地域のゴミ拾いなどボランティア活動を行う。

■「文化芸術」グループ

発表内容

「子どもたちが文化芸術に興味をもつには」

- ・ 学校で体験・見る

⇒学校祭の製作時間を延ばしてつくりたい。学校の授業に専門家としてきて教えてほしい。見るだけでなく、自分たちも体験できる機会がほしい。低学年でも芸術文化に触れる機会があるといい。学校での体験は、興味の有無に関わらず、みんなが行うこと。家庭で行けないところでも行くことができる。

- ・ 家庭で体験・見る

⇒学校で美術館等に行くことにより、興味が芽生え、家庭でも行くことのきっかけにつながる。家庭で再び行くことは、子ども自身の理解が深まるだけでなく、子どもを通して、親の芸術文化の理解、興味にもつながる。家庭で行く機会を増やすには、親子連れや小中学生の入館料を無料にする。



4 パブリックコメント手続

令和5年(2023年)12月25日に第2期札幌市教育振興基本計画(案)を公表し、同日から令和6年(2024年)1月25日まで、市民の皆様からのご意見を募集しました。また、通常のパブリックコメントと同期間で、計画案の小中学生向けのパンフレットを全市立小中学校に配布し、子どもからのご意見を広く募集するキッズコメントも併せて実施しました。

なお、ご意見の概要と、それに対する札幌市教育委員会の考え方については、別冊「第2期札幌市教育振興基本計画 パブリックコメント意見集」、「第2期札幌市教育振興基本計画 キッズコメント意見集」に掲載しています。

(1) 実施概要

- 意見募集期間 令和5年(2023年)12月25日(月)～令和6年(2024年)1月25日(木)
- 意見募集方法 持参・郵送・ファックス・電子メール・札幌市公式ホームページ
※キッズコメント:1人1台端末活用
- 資料の配布場所
 - ・札幌市役所本庁舎2階 市政刊行物コーナー ・各区役所(総務企画課広聴係)
 - ・各まちづくりセンター ・ふれあいパンフレットコーナー
 - ・札幌市教育委員会(生涯学習部総務課) ・札幌市公式ホームページ
 - ・各市立図書館(中央図書館、各地区図書館、えほん図書館、図書・情報館)
 - ・札幌市生涯学習センター(ちえりあ)

(2) 意見内訳

- 意見提出者数・意見件数
〈パブリックコメント〉6人・24件 〈キッズコメント〉805人・1,027件

- 年代・学年別内訳

パブリックコメント

年代	50代	60代	不明	合計
人数	2	2	2	6
件数	9	5	10	24

キッズコメント

学年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3	合計
人数	12	1	31	35	50	27	330	178	141	805
件数	15	1	41	42	50	28	469	196	185	1,027

●意見内訳

分類	パブリックコメント		キッズコメント	
	件数	構成比	件数	構成比
第1章 第2期札幌市教育振興計画の策定について	0	0.0%	0	0.0%
第2章 教育を取り巻く現状と課題	0	0.0%	0	0.0%
第3章 第2期札幌市教育ビジョン	0	0.0%	1	0.1%
第4章 第2期札幌市教育アクションプラン(前期)	23	95.8%	365	35.6%
基本的方向性1	12	50.0%	117	11.4%
施策1-1 主体的に考え行動する力を育む教育活動の推進	0	0.0%	54	5.3%
施策1-2 豊かな人間性や社会性を育む教育活動の推進	8	33.3%	43	4.2%
施策1-3 多様な教育的ニーズに応じた教育の充実	1	4.2%	1	0.1%
施策1-4 誰もが安心して学びに向かうことができる支援の充実	3	12.5%	19	1.9%
基本的方向性2	4	16.7%	52	5.1%
施策2-1 ふるさと札幌の特色を生かし、地域に根ざした教育活動の推進	1	4.2%	24	2.3%
施策2-2 家庭・地域の教育力向上を支援する取組の推進	0	0.0%	9	0.9%
施策2-3 多様な地域資源を活用した豊かな学びや子どもの成長を支える取組の推進	2	8.3%	18	1.8%
施策2-4 生涯にわたり学び、学んだ成果を生かすことができる機会の充実	1	4.2%	1	0.1%
基本的方向性3	7	29.2%	196	19.1%
施策3-1 安全・安心な教育環境の整備	2	8.3%	72	7.0%
施策3-2 教育DXの推進に向けた教育環境の整備	1	4.2%	106	10.3%
施策3-3 子ども一人一人の学びを支える教職員の資質向上と指導体制の構築	4	16.7%	8	0.8%
施策3-4 豊かな生活につながる学びの環境の充実	0	0.0%	10	1.0%
第5章 計画の推進と進行管理	0	0.0%	0	0.0%
その他(関連施策なし)	1	4.2%	246	24.0%
感想等	0	0.0%	415	40.4%
合計	24	100%	1,027	100%

※構成比は、小数点以下第2位を四捨五入しているため合計しても必ずしも100とはならない。

表紙デザイン

表紙デザインは、令和6年(2024年)3月現在、市立札幌平岸高等学校デザインアートコース在籍の木下 結心さんの作品です。



パズルのピースを題材に繋がりをイメージして制作しました。交流、歴史、文化、自然など、様々な札幌のモチーフをパズルのピースに入れることで多くのものから私たちは成り立っていると、札幌市の教育が目指す『自立した札幌人』を私なりに解釈して描きました。

第2期札幌市教育振興基本計画
【第2期札幌市教育ビジョン・第2期札幌市アクションプラン(前期)】

令和6年(2024年)3月発行

<編集・発行>

札幌市教育委員会生涯学習部総務課教育政策担当

〒060-0002 札幌市中央区北2条西2丁目STV北2条ビル5階

電話番号(011)211-3825 ファックス番号(011)211-3828



さっぽろ市
01-A01-23-2817
R5-1-209

